

一〇八三番

霜曇りしもくも すとにかあるらむ ひさかたの 夜渡よわたる
月つきの 見えなく思おもへば

一〇八四番

山やまのはに いさよふ月つきを いつとかも 我あが待まち
居をらむ 夜よはふけにつつ